

第1章 策定の趣旨

1 ビジョン策定の経緯

防府市では、お客様に信頼される水道づくりのため、現状を分析、評価し、目指すべき将来像を示した「防府市水道ビジョン」を平成22年に策定しました。平成23年度には、水道事業、工業用水道事業及び下水道事業の組織を統合して「防府市上下水道局」を発足し、ビジョンの実現に向けた上下水道の連携強化によるお客様サービスの向上に努めてきました。このビジョン策定から10年が経過しようとしている現在、人口減少、少子高齢化や核家族化の進行など社会情勢が大きく変化する中、老朽化する施設の更新、頻発する自然災害を教訓としたライフライン機能の強化、経営基盤の強化などの課題も多く、その対策が必要となっています。

また、厚生労働省では平成25年3月に「新水道ビジョン」が、国土交通省では平成26年7月に「新下水道ビジョン」、平成29年8月に「新下水道ビジョン加速戦略」が策定され、今後取り組むべき方針などが示されました。

さらに、平成26年8月に総務省から公営企業が将来にわたり安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画として「経営戦略」の策定を求める通知がありました。

そこで、市民の皆様から信頼され続ける防府の上下水道の構築を目指して、防府市上下水道局としての将来像を示し、今後の事業展開の指針とするため、「経営戦略」の要素を組み込む形で、令和2年度から10年間を対象期間とする「防府市上下水道ビジョン」（以下「本ビジョン」という。）を策定することとしました。

日本水道協会*キャラクター

「Dr.すいどー」



日本下水道協会*

マスコットキャラクター「スイスイ」



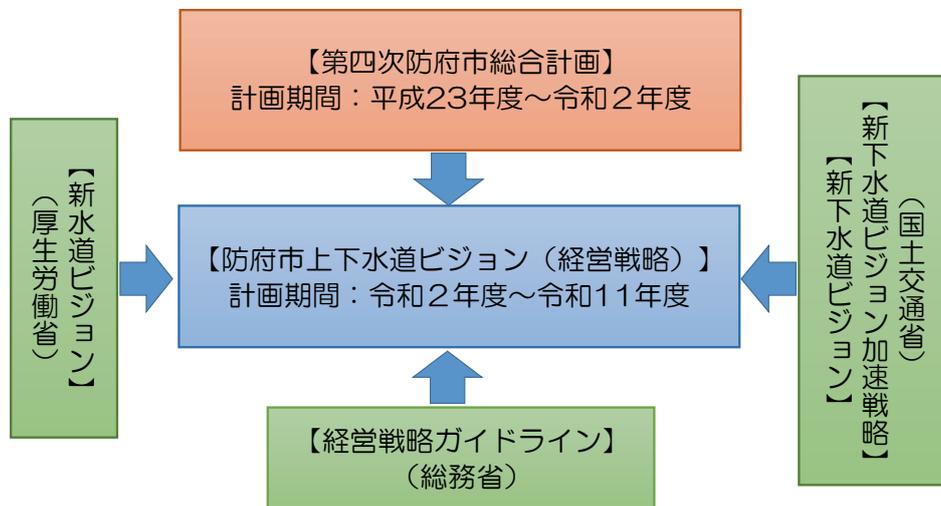
防府市

ほうふ宣伝部長「ぶっちー」

2 位置付け

本ビジョンは、本市のまちづくりの基本指針である「第四次防府市総合計画」の分野別計画の一つとして、また、厚生労働省による「新水道ビジョン」、国土交通省による「新下水道ビジョン」及び「新下水道ビジョン加速戦略」や総務省による「経営戦略」の留意事項通知及びガイドラインの趣旨を踏まえて策定したもので、本市の上下水道事業の将来の方向性を示しています。

さらに、上下水道事業において策定されている各種計画などを取りまとめる計画でもあります。



【ビジョンの位置付け】

3 計画期間

本ビジョンの計画期間は、令和2年度から令和11年度までの10年間とします。フォローアップとして、中間年次の令和6年度に成果指標の見直しを行います。

また、計画期間中に社会的・経済的情勢の大きな変動があった場合は、本ビジョンを随時見直します。